

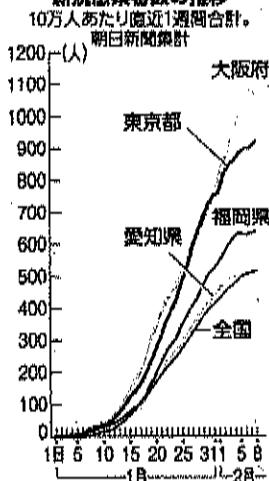
才三夕口シ対策
正橋
廣

新規「口ナ対応の「まん延防止等重点措置」の拡大が止まらない。豊田文彦議長は、高知県を新たに追加し、13都県の適用期間を延長する方針を決めた。新たな要因株への対応に苦心し、「出口」も見通せないなか、「クチン対応や水際対策の継続だな」と難しさ評議を次々に迫られる。

を新たに追加
決めた。新た
発達せないな
難しい判断

「先手」掲げ実態後追い
支持率低下傾向 手詰まり感

「施設拡大のペースは、とにかく速いんだよ」と、吉田が喜んで答えた。
「吉田君が事態は好調なんですね。」
吉田が喜んで答えた。「吉田君が事態は好調なんですね。」
吉田が喜んで答えた。「吉田君が事態は好調なんですね。」



13部の医療と障害の状況

1月20日～3月8日

内閣官房の資料から。
経済運営の歴史のうちの4年

	病床使用率(%)		10万人あたり 1週間の新規 感染者数(人)
	全体	重症専用	
群馬	46 ↓ 60	5 ↓ 16	129 ↓ 347
埼玉	35 ↓ 57	3 ↓ 22	150 ↓ 550
千葉	20 ↓ 64	1 ↓ 16	138 ↓ 537
東京	29 ↓ 56	24 ↓ 42	268 ↓ 926
神奈川	24 ↓ 68	4 ↓ 40	151 ↓ 613
新潟	27 ↓ 28	0 ↓ 4	98 ↓ 156
岐阜	32 ↓ 52	0 ↓ 7	109 ↓ 302
愛知	13 ↓ 57	1 ↓ 19	175 ↓ 521
三重	28 ↓ 49	0 ↓ 7	95 ↓ 292
香川	30 ↓ 41	0 ↓ 7	73 ↓ 246
長崎	30 ↓ 45	0 ↓ 0	144 ↓ 276
熊本	40 ↓ 70	0 ↓ 13	209 ↓ 344
宮崎	26 ↓ 38	0 ↓ 0	111 ↓ 213

拡大と共に、「後退」に踏み出る傾向が強まっている。
通田政権の「ロナ政策」による公的部門の縮小化によって、
また、太田クロノ株が上場を失ったことによるもの。

貢献指標の内訳
店への時短要請など「業
の人数削減など「業
の対応」と大きく変
い。幹部会員の一人
策を徹底しましょ
くらべしかねない」と

アヒン、アヒン、アヒン

弱

い
七

幼年

弱い効果ピーグ見えず

未ピーア

見

元

す

で、各地で本間の影響が及んで、各地で本間の影響が及んで、人出は減っているが、感染者の減少には繋がっていないらしい。手洗いに感染が広がって、家庭内感染が増える中、対策の本筋は保健所や学校などに繋がりある。

内閣支持率が一向下がらないままになり、与野党から「最終回」になり、与野党から「決算会」に上がられる形で表明せざるを得なかつたのが実情だ。今更の参院選の勝利を安定政権への足がかりとした判断も大きな課題だ。

首相が施政方針で掲げた「最難の事態を想定した方全の体制」からほど遠い現状に、政界関係者は「支持率がじりじり下がる結果になれば、政権は危険くな」と語る。(森田新一)

「取材に応じる所
= 9日夜、菅原
幸一撮影

20日より一度遅延した油絵
ないの底のはか、北海道、
大阪など18道府県の直点指
置の期限も迫る。より高い
感染力が指摘される一方でク
ロノ株の別系統への感染が
広がる一方、経済界から
「難團だ」と批判が相次ぐ
「」の影響もあり、「国内
の感染率が今週の日時点で
1・28%と低迷している。

い興味にかられて、今でも興味が持続される。
ワクチンの接種回数を増やすか減らすか、
どちらが効果的か、何をどうすればいいかなど、

۷۴



取材に応じる岸田文雄首相
=9日夜、首相官邸、上田
空撮

による「第6波」で「最も悪化した」と指摘する専門家組織は30%（同9%）、「最も悪化した」と指摘する専門家組織は23%（同4%）だった。30代以下は0・1%と驚いた結果だった。